



宮城県東部保健福祉事務所 (宮城県石巻保健所) 復興支援ニュース Vol.7



平成 24 年 2 月

『大指十三浜子どもハウス』が完成しました



12月22日、石巻市北上地区に「大指十三浜こどもハウス」が完成し、竣工式を行いました。

「大指復興アクション」世話人の山根一眞さんが3月末に大指地区を訪れ、復興支援を続けていました。その中で、子ども達のための遊び場等が必要と考え、地区の人たちと話し合いを重ね「こどもハウス」建設を計画しました。十三浜のこども達に使ってもらいたいという思いからこの名称になったそうです。

山根さんの挨拶では、竣工までの経緯や「こどもがケガをした場合に備え保険に入った。今後も不足している施設の完成に向け努力したい。維持費等も継続的に支援したい。」等話されました。そして、東京医科大学病院増山医師から子ども達へ「こどもハウス」の鍵贈呈を行い、子ども達から支援してくれた人たちへ花と色紙の贈呈が行われ、完成を祝いました。



【子どもハウス全景】



【鍵を受け取り喜ぶ子ども達】

野田総理、石巻の仮設住宅を視察

1月10日、野田佳彦総理が石巻市大橋にある仮設住宅を訪問し、石巻市各地の仮設住宅に住む方々と意見交換が行われました。

意見交換会に参加した住民からは、仮設住宅の地域的な格差や排水溝の問題、二重ローンを抱える被災者への措置、地域での雇用創出、津波で浸水した土地への対応を求める意見や要望などが野田総理へ伝えられました。また、野田総理からは「皆さんから前向きな意見が多く聞かれ感動した。震災の教訓をふまえて今後の震災対策を検討していく。」と話がありました。

【集会所内で住民と意見交換する野田総理】



感染症が流行しています！

石巻管内では、インフルエンザや感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌が流行しています。

予防は「手洗い」が基本になります。食事前やトイレのあと、外から帰ってきたら、手を洗いましょう。

アルコール手指消毒薬を使う場合は、十分な量を手にとり、手のひら、手の甲、指先(爪)、指のあいだ、手首に、乾くまでよくすり込みましょう。インフルエンザでは、人混みのなかでマスクをすることも有効です。



石巻保健所 オリジナルキャラクター
『てあらいおん』

「手洗い」のコツは泡をたくさんつけて洗って、よくすすぐことだよ。
ホームページの「かわら版」もみてね

東松島市で被災自動車の処理（県受託分）が始まります



東日本大震災の大津波により、宮城県では約 14.6 万台（推計）の自動車が被災しました。県では東松島市から被災自動車の処理の委託を受け、車両保管場所の警備や所有者の確認等の作業を行っており、現在約 3,000 台の被災自動車（東松島市分）の保管をしています。平成 24 年 2 月より所有者の方の意思が確認された被災自動車（県に処理を委ねた被災自動車）の一部について、解体処理のための運び出し作業を開始します。



【被災自動車の保管状況】

今回は所有者の方の意思が確認できた被災自動車（371 台）について搬出を行い、自動車リサイクル法に基づいた処理が行われます。また、現在所有者が不明になっていたり、処分を県に委ねるかどうかの意思を確認することができない被災自動車については、保管した被災自動車の処分に関する公告期間が終了し、準備が整い次第、処分を行う予定になっています。

応援職員を紹介します！

今月は、下記の 2 名の職員が当事務所の応援に来ていますので、ご紹介します。



■東京都感染症対策課 戸来小太郎さん（医師）

今回で 3 回目の派遣となります。1 月 10 日～2 月 3 日の期間、保健所で勤務しております。周囲の皆様のご配慮により、大変快適な環境で仕事させていただいております。

石巻の街は、以前よりも明かりが増えていて、復興の息吹を肌で感じます。短い期間ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

■新潟県新潟地域振興局 坪川トモ子さん（保健師）

新潟県から 3 人の保健師が 12 月から 1 ヶ月交替で来ており、その 2 人目です。宮城には牛タンを食べに仙台周辺を毎年 1 回は訪ねておりますが、被災地を目の当たりにして被害の甚大さを改めて感じています。中越大震災、中越沖地震時の恩返しを少しでもしたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。

石巻で
頑張ってます！

平成 24 年度宮城いきいき学園生募集

石巻校

学習やスポーツ・文化活動を通じて仲間とのふれあいを深め、明るく楽しい充実した学園生活を体験してみませんか？
宮城県社会福祉協議会では平成 24 年 4 月から学園で学ぶ学園生を募集しています。



対象：県内のおおむね 60 歳以上で継続して通学可能な方

募集期間：平成 24 年 2 月 10 日まで

入学金：5,000 円

受講料：年間 20,000 円

定員：40 名

学習会場：東松島市コミュニティセンター

学習日：第 1・3 水曜日

学年：2 学年制 平成 24 年 4 月から月 2 回で年間 22 回の学習

学習内容：「健康で豊かな人生の創出」「地域貢献活動への参画」「特別活動」等に関する講座
クラブ活動、パソコン・詩吟・調理・茶道・太極拳・社交ダンス



◆問合せ・申し込み

宮城県社会福祉協議会 いきがい健康課
いきいき学園事務局 TEL 022-225-8477

発行 平成 24 年 1 月 31 日発行

宮城県東部保健福祉事務所

企画総務班 企画調整グループ

HP: <http://www.pref.miyagi.jp/et-hc/>

問い合わせ先

Tel: 0225-95-1416(代表) Fax: 0225-94-8982

編集後記

いちばん寒い季節がやってきました！ 皆さん、風邪など体調を崩したりしていませんか？

事務所では、職員もカイロを足・腰・肩にペタペタ貼りながら、業務に励んでいます。

ご意見、情報をぜひ左記までお寄せください(^_^)。